

サイバー大学中期目標（2026～2030年度）
「CU Vision 2030」

2026年3月27日

サイバー大学

建学の理念

サイバー大学は、場所や時間など個人の環境や条件を問わず、勉学に意欲のある多くの人に幅広く質の高い学修の機会を提供し、社会の形成者として有能な人材を育成することを理念とする。

目的・使命

サイバー大学は、学校教育法第 83 条に掲げる大学の理念を踏まえ、メディアを利用して行う通信教育により多様な学習者に学修機会を提供し、学術的専門的知識とともに幅広い教養を備え、社会の形成者として有能な人材を育成することを目的とするとともに、経済・科学技術・文化の発展に貢献することを使命とする。

教育研究上の目的

IT 総合学部 IT 総合学科は、一般生活や事業活動における社会基盤として不可欠な情報通信技術の基礎知識から応用技術までを身に付け、技術革新の潮流を捉えた IT の実践的価値観を育むことを通じて、ビジネス原理に基づく経済価値の創造を探求することを教育研究目的とする。

I. サイバー大学中期目標（2026～2030）「CU Vision 2030」

サイバー大学は、使命・目的および教育研究上の目的に基づき、2026年度から2030年度までの5か年を対象とする中期目標「CU Vision 2030」を策定しました。本目標の達成に向け、2030年度末までの指針となる「三つのミッション・ステートメント」を掲げ、それらを実現するための具体的なロードマップとして「10の重点項目」を設定します。また、各重点項目に対して2030年度までの具体的な取組と期初・中間・最終達成指標を定義し、着実な進捗管理と目標達成を図ります。

II. 三つのミッション・ステートメント

本学は、2030年度に向けたグランドデザインとして以下の三つのミッションを掲げ、これらに紐づく10の重点項目（ビジョン）を体系的に推進します。本取組を実践することにより、AI技術を駆使した新たな教育価値を創出し、社会に貢献し続ける大学を目指します。

1. 「AI時代に即したオンライン大学」としての次世代教育の先導（ビジョン1～4）

本学独自の教育モデルの構築とAIの高度な融合により、オンライン教育の新たなスタンダードを確立します。

2. 学修者本位の個別最適学習とキャリアの伴走支援（ビジョン5～7）

AI活用と人的サポートを掛け合わせ、入学から卒業、さらには将来のキャリアに至るまで、学生一人ひとりの成長に深く伴走します。

3. 持続的な質向上のための組織基盤と社会共創の推進（ビジョン8～10）

安定した経営基盤と厳格な内部質保証を土台とし、社会との共創を通じて、恒常的に進化し続ける大学組織を実現します。

III. 重要な数値目標

初回履修者の単位修得率：全科目 80%以上

授業の満足度：4.0以上（5段階評価）

2学期目の履修継続率：90%以上

学生サポート満足度：85%以上

卒業率：75%以上（修業年限以内での履修を行っている学生の卒業率）

就職率：90%以上（卒業時24歳以下）

IV. 使命・目的および教育研究上の目的と 10 の重点項目

要素①：大学の使命・目的（学則第1条より）

A-1：メディアを利用した通信教育により多様な学習者に学習機会を提供すること。

A-2：学術的・専門的知識とともに幅広い教養を備え、社会の形成者として有能な人材を育成すること。

A-3：経済・科学技術・文化の発展に貢献すること。

要素②：IT 総合学部 IT 総合学科の教育研究上の目的（学則第3条より）

B-1：情報通信技術の基礎知識から応用技術までを身に付けること。

B-2：技術革新の潮流を捉えた IT の実践的価値観を育むこと。

B-3：ビジネス原理に基づく経済価値の創造を探求すること。

10 の重点項目との各要素の対応関係（強く対応する要素に「○」）

No.	「CU Vision 2030」：10 の重点項目	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3
1	「AI オンライン大学」としてのブランディング	○		○			○
2	質の高いオンライン教育の開発・実施と学修成果の可視化	○	○	○	○	○	○
3	未来のニーズに応えるカリキュラムの充実・強化	○	○	○	○	○	○
4	教育 DX とデータ活用による教育研究の高度化			○			○
5	学びを支援する個別学習サポートの強化	○	○				
6	学生のキャリア形成支援の充実・強化		○	○	○	○	○
7	学生生活支援体制の包括的向上	○		○			○
8	大学組織の高度化と人事・経営戦略の推進		○				○
9	社会と共創する学外連携の戦略的推進	○	○	○	○	○	○
10	内部質保証の恒常的推進	○	○	○	○	○	○

V. 「CU Vision 2030」：10の重点項目

ビジョン1. 「AI オンライン大学」としてのブランディング

ITと教育の融合により、場所や時間に制約されない質の高い学びをすべての人々に提供します。教育と大学運営のあらゆる側面にAIを積極的に活用することで、学習者が自らの可能性を最大限に引き出す「AI オンライン大学」へと進化し、未来の教育をリードする存在を目指します。

ビジョン2. 質の高いオンライン教育の開発・実施と学修成果の可視化

インストラクショナルデザインに基づいた授業の設計・開発と、学習成果の可視化・評価方法を発展させることで、オンライン教育の質を保証します。実技・実習を重視した実践的な学びもオンラインで効果的に提供できるよう、教育手法をさらに進化させます。

ビジョン3. 未来のニーズに応えるカリキュラムの充実・強化

学位プログラム全体において、生成AIの応用を見据えた実践的かつ本質的な学びを提供します。リベラルアーツと専門教育の融合を図り、学生の多様な学習目的やキャリアパスに対応できるよう、マイクロクレデンシャル制をさらに発展させ、体系的かつ柔軟な教育課程を編成・実施します。

ビジョン4. 教育DXとデータ活用による教育研究の高度化

これまでに蓄積された学習履歴データに基づき、教育内容と方法に関する研究開発を推進します。次世代eラーニングシステムの構想においては、AI技術を駆使した新たな教育モデルを確立するとともに、その知見を教育研究の高度化と発展に活用します。

ビジョン5. 学びを支援する個別学習サポートの強化

学習進捗や課題に応じたきめ細やかなサポートを通じて、学習の継続と成果の最大化を図ります。教員や修学支援者による人的サポートと、AIが連携して協働する指導体制を構築することで、学習者一人ひとりに伴走し、個別最適な学習体験を提供します。

ビジョン6. 学生のキャリア形成支援の充実・強化

若年層学生から社会人まで、学生の多様なキャリアパスに対応した教育課程内外の支援を充実させます。産業界との連携を強化して実践的なスキル獲得を支援するとともに、卒業後も継続的に学べる環境を整えることで、現代社会のニーズに対応する自律的なキャリア形成を支援します。

ビジョン7. 学生生活支援体制の包括的向上

心身の健康や経済的負担に関する支援体制を充実させるため、学内外の奨学制度の活用促進やオンライン相談窓口の機能強化を図ります。オンラインまたは対面での学生同士の交流機会を創出し、コミュニティを活性化させることで、学習意欲の向上と孤立感の解消を目指します。

ビジョン8. 大学組織の高度化と人事・経営戦略の推進

教職員の意識改革を促すことで、組織全体の貢献意欲向上を目指します。大学運営の方向性や柔軟な組織運営に対応した教職員の採用・育成戦略を強化し、専門性と多様性を兼ね備えた人事配置を推進します。各種施策を実践するための財務基盤を確立し、安定した経営体制を構築します。

ビジョン9. 社会と共創する学外連携の戦略的推進

株式会社立大学の強みを活かし、多様な学外連携を戦略的に推進します。企業のDX人材育成に資するため、学位プログラムを活用した法人向け教育を拡充し、企業や団体との協働プロジェクトも推進します。国内外の他大学や高等学校との連携も強化し、社会と共創する大学を目指します。

ビジョン10. 内部質保証の恒常的推進

学長のリーダーシップの下、教学マネジメントのPDCAサイクルを恒常的に稼働させます。自己点検・評価、認証評価及び設置計画履行状況調査等の結果を常時踏まえ、大学運営全体の改善・向上を継続的に図ることで、大学の目的・使命とIT総合学部の教育研究上の目的の達成を保証します。

以上